

# 新泉サナホーム便り

第1号  
2019年4月10日

発行人  
新泉サナホーム  
結城拓也

ご挨拶

新泉サナホーム

施設長 結城 拓也

寒い冬を越え、ようやく春の日ざしが心地よく感じられる  
今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

当施設は、昨年の9月に開設し、施設に関わる皆様方のご

理解、ご協力のもと、桜の季節を迎えることができました。施設を代表し、深く感謝申し上げます。

さて、前号から今日までの期間、入所者の皆様には、インフルエンザやノロウイルスなど、冬季に流行しやすい感染症の集団感染等もなく、お過ごしいただいております。食中毒等の感染症は、年間を通して発生いたしません。引き続き、感染症対策を継続し、日々のケアにあたりたいと思っております。ご家族の皆様におかれましても、ご面会の際には、うがい、手洗いに協力くださいますよう、お願いいたします。

今年度は、秋の消費税の増税に合わせて、介護報酬の一部見直しが予定されております。詳細につきましては、分かり次第お知らせいたします。

開設後間もなく、至らない点多々ございますが、入所者、ご家族の皆様より頂戴したご意見は真摯に受け止め、改善に努めて参ります。また、よろしければ、ご面会の際等、24時間365日、日々入所者のケアに携わる職員へ労いの言葉を掛け

ていただけると、幸いに存じます。  
今年度もよろしくご意見申し上げます。

## 冬から春の風景

今回は、冬から春にかけての新泉サナホームの様子を、季節を追ってお伝えいたします。

### 書き初め大会

去る1月、書き初めを行いました。お手本を見ながら、書き初めを楽しんでいただきました。とある入所者の一言、「筆は走らせるもので滑ってはいけない」の言葉のとおり、参加された方は迷うことなく筆を

走らせておりました。

新泉サナホームの新春恒例行事にしたいと思っております。



## おやつ作り…スイーツポテト編

新泉サナホームでは、ユニットごと、またはフロアごとに入所者と職員が一緒におやつをつくり、お茶の時間を楽しんでおります。まだまだ不定期での開催ですが、今後は定期的に開催したいと思っております。



さて、今回は1月

に行った、スイーツポテトづくりの様子をお伝えいたします。

まずは、入所者が

アルミホイルでお芋

を包み、厨房のス

チームコンベクション

オーブンで蒸し焼き

その後、再び入所者

が裏ごし、お砂糖、

バターをたっぷり使

ってオーブントース

ターで加熱し、見事

完成！お茶と一緒に

に、おいしくいただき

きました。

## 鬼は外、福は内！

2月3日節分。冬から春へ、季節を分ける行事です。かつては、現在の大晦日に相当する日でもありました。全国各地で豆まきが行われる中、新泉サナホームでも豆まきを行いました。

突如、ベランダから現れた赤鬼、青鬼。入所者が豆をまき、見事に鬼を追い払い、福を招き入れました。年齢の分だけ豆を食べて厄除け…が本来ですが、形だけ食べていただき、厄除けとしました。

子どもの頃、年の分だけの豆を食べながら、なぜ大人は食べたふりをするのか？不思議に思っていました。年を重ねるごとにその理由がようやく分かる、今日この頃です。



## 桃の節句

3月、桃の節句を前に雛壇の飾りつけを行いました。施設内の雛飾りは、近隣にお住いの方より寄贈していただきました。おかげさまで各階に雛人

## お花見

今年は、敷地内の桜だけではなく、善福寺川緑地、神田川周辺へ出かけました。寒の戻りなど、外出を見合わせる日もございましたが、より多くの入所者に桜花の季節を楽しんでいただきました。



形を飾り、入所者に楽しんでいただきました。

また、ご家族より桃の花を頂戴し、雛飾りと共に春の訪れを楽しんでいただきました。

## 編集後記

今回は、冬から春にかけての様子をお伝えしました。いかがでしたでしょうか。

さて、今年の東京マラソン、中村(理事長)と結城が出走し、無事に完走。また、横山は、香港のトレイルランニングに出走し、無事に完走しております。お疲れさまでした。

次号は梅雨明け頃を予定しております。